

(学校用)

様式 A-1

平成 27 年 6 月 19 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立若狭高等学校 花木 乃理子
2. 講師氏名: Dr. Timothee NICOLAS
3. 同行者氏名: 市口 勝治 先生
4. 実施日時: 平成 27 年 6 月 19 日 (金) 14:15~16:05
5. 参加生徒: 2 年生 14 人 (合計 14 人)  
備考: 理数探究科の生徒
6. 講演題目: (英文) Nuclear Fusion : A big challenge of the 21st century  
(和文) 核融合: 21 世紀の大挑戦
7. 講演概要:
  - ①世界のエネルギー問題について
  - ②核融合の利点と問題点
  - ③現在の研究内容について
  - ④研究職について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 25 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、プラズマボールを使用した説明
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師より送られた英語概要、パワーポイントに出てくる単語リストや図表の配布
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: